

だれでもできる A納図[A-NOTE]

2

図形編集編

A納図 [A-NOTE] 基本操作マニュアルは、3冊に分かれています。

1. 基本操作 / 作図編

画面説明や基本的な機能をご説明しています。

2. 図形編集編

縮尺合せや図形を編集する機能をご説明しています。

3. 土木 / その他編

土量集計など土木専用機能をご説明しています。

目 次

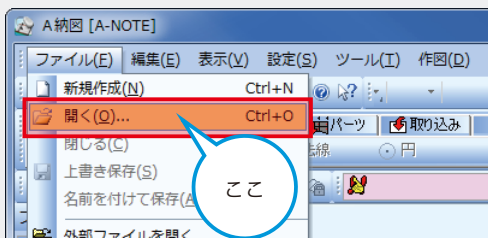
01 図面データを開く	1	11 ハッチングの色を変更する	14
02 図面を用紙枠の中心に配置する	2	12 図形や線を削除する	15
03 図面の一部を他の図面に複写する	3	13 交点を削除する	16
04 レイヤについて	4	14 線を伸縮する	17
05 シートについて	5	15 面取りをする	18
06 図面に Excel を貼り付ける	6	16 角（コーナー）を作る	19
07 Excel に図面を貼り付ける	7	17 座標を計測する	20
08 縮尺を合わせる（2点指示）	8	18 2点間の距離を計測する	21
09 縮尺合わせと座標割付を同時に行う	10	19 面積を計算する	22
10 任意の縮尺に設定する	12	20 文字を修正する	23

図面データを開く

デスクトップ内に保存しているファイルや、外部に保存している図面を開きます。

コマンド

[ファイル] → [開く]

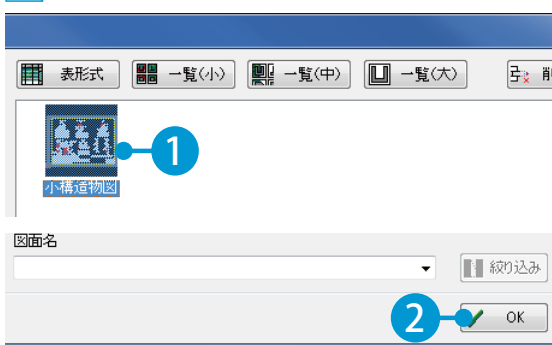


操作手順

選択中の工事データの図面を開く場合

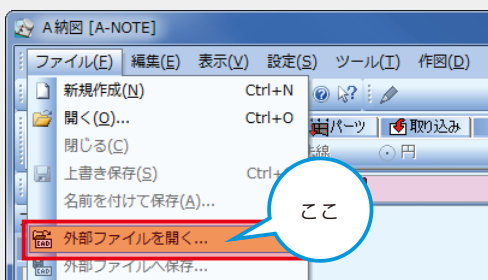
1 コマンドを選択します。

2 任意の図面名を選択します。



コマンド

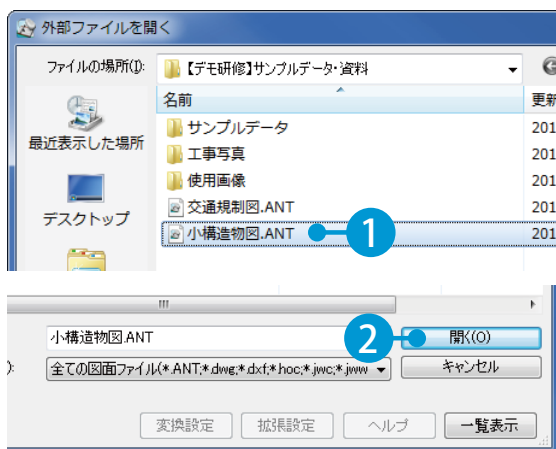
[ファイル] → [外部ファイルを開く]



外部保存している図面を開く場合

1 コマンドを選択します。

2 任意の図面名を選択します。

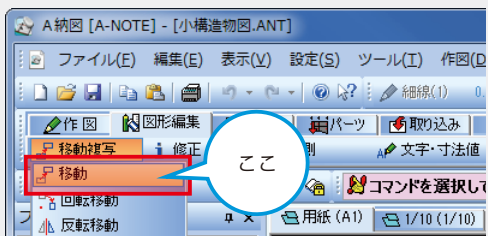


図面を用紙枠の中心に配置する

仮想中点機能で、図面を用紙の中心に配置します。

コマンド

[図形編集] → [移動複写] → [移動]

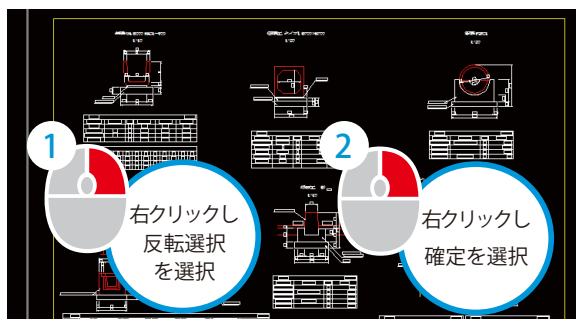


※右クリック → [移動] でもコマンドを設定できます。

操作手順

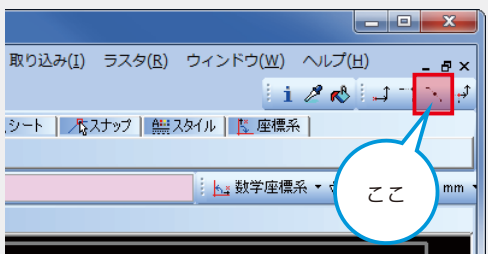
1 コマンドを選択します。

2 図面を選択します。



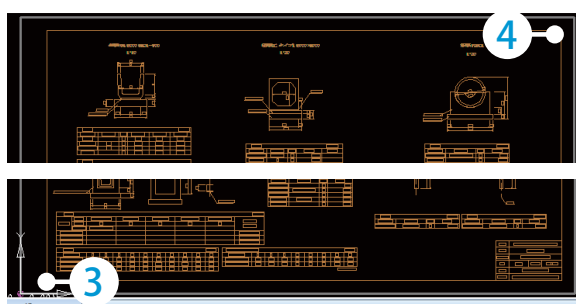
コマンド

[仮想中点]



3 コマンドを選択します。

4 図面枠 (黄) の左下と、右上をクリックします。



5 再度、[仮想中点] をクリックします。

6 用紙枠 (グレー) の左下と、右上をクリックします。

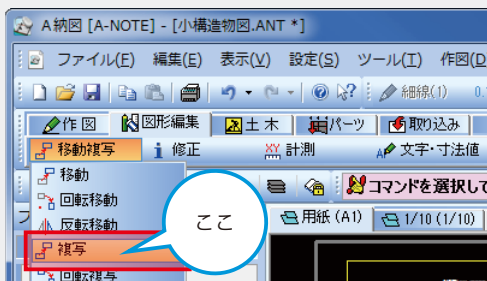


図面の一部を他の図面に複写する

編集中の図面に、他の図面の一部をコピーして貼り付けます。

コマンド

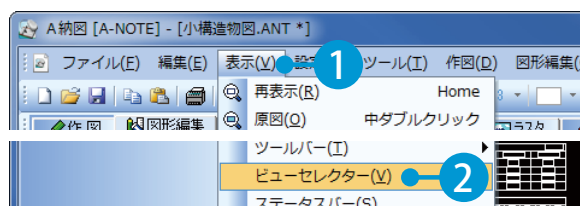
[図形編集] → [移動複写] → [複写]



※右クリック → [複写] でもコマンドを設定できます。

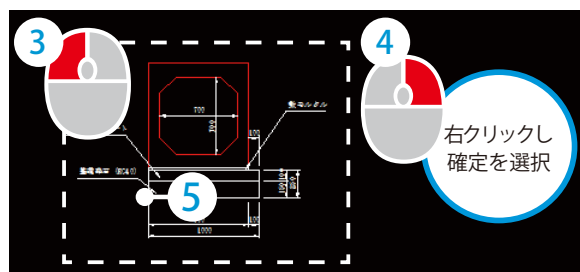
操作手順

- 1 [表示] → [ビューセクター] にチェックを付けます。

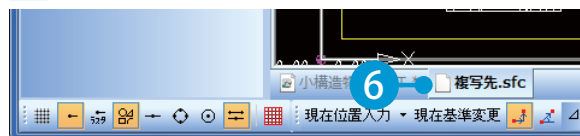


- 2 コマンドを選択します。

- 3 複写する図面をドラッグして選択し、基準点をクリックします。

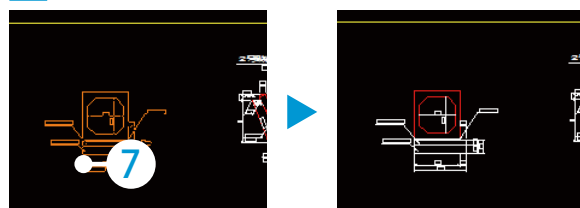


- 4 複写先の図面名をクリックします。

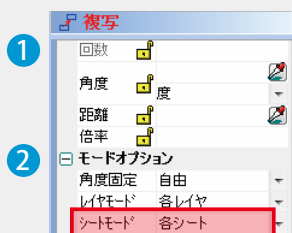


- 5 プロパティボックスの設定をします。

- 6 図を配置する位置でクリックします。



プロパティボックスの設定



- 1 【回数】繰り返し複写する回数を指定します。
【角度】角度を指定します。
【距離】距離を指定します。
【倍率】倍率を指定します。

- 2 モードオプション
角度固定やレイヤモードなどを設定します。

【シートモード】

各シート：

シートの状態を保持して複写します。

アクティブシート：

選択しているシートに複写します。

レイヤについて

レイヤとは、透明なフィルムのようなもので層になっています。
各レイヤに要素を描画し、重ねることで図面を構成しています。



1 【レイヤー一覧】

図面の中に作成されているレイヤを一覧で表示します。

2 【レイヤプレビュー】

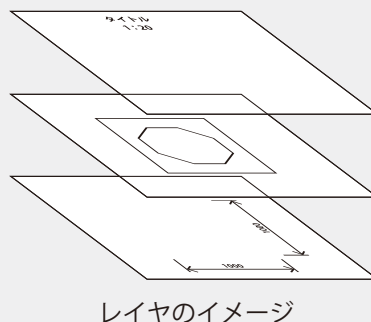
図面の中に作成されているレイヤを分類画面で表示します。

3 【グレイ表示】

現在選択しているレイヤ以外のレイヤに描画されている要素をグレイ表示にします。

4 【スタイル連動】

各レイヤに設定されている線種や線色などの情報を自動で反映させます。

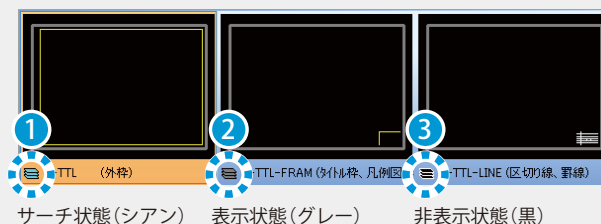


レイヤのイメージ

レイヤの状態

レイヤマークをクリックすると、レイヤの状態が変わります。

※非表示にしても、そのレイヤを選択している場合は、描画要素が表示されます。



サーチ状態(シアン)

表示状態(グレイ)

非表示状態(黒)

1 【サーチ状態】

要素が表示され、編集できます。

2 【表示状態】

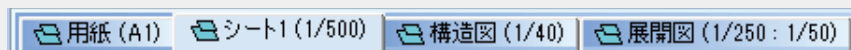
要素は表示されますが、編集することができません。

3 【非表示状態】

要素が表示されず、編集もできません。

シートについて

シートとは、要素を描画する台紙のようなものです。
シートごとに別々の縮尺を設定し、要素を描画できます。



1	シートプレビュー	F8
2	シート設定	
3	グレー表示切替	F10

- 1 【シートプレビュー】
図面の中に作成されているシートを分類画面で表示します。
- 2 【シート設定】
シートの追加や削除、編集を行います。
- 3 【グレー表示切替】
現在選択しているシート以外に描画されている要素をグレー表示にします。

シートの状態

シートマークをクリックすると、シートの状態が変わります。
※非表示にしても、そのシートを選択している場合は、描画要素が表示されます。



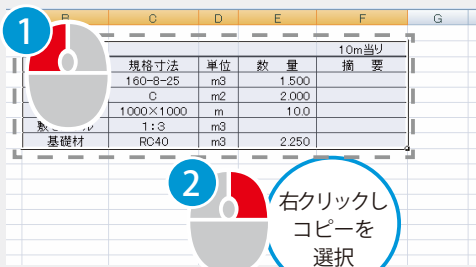
- 1 【サーチ状態】
要素が表示され、編集できます。
- 2 【表示状態】
要素は表示されますが、編集することができません。
- 3 【非表示状態】
要素が表示されず、編集もできません。

図面に Excel を貼り付ける

図面に Excel で作成した表を貼り付けます。

コマンド

ドラッグ → 右クリック → [コピー]



操作手順

1 Excel から表をコピーします。

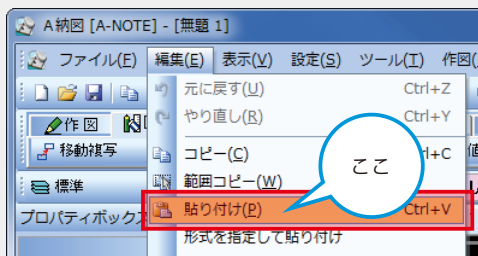
2 表を貼り付けます。

3 表が貼り付けました。

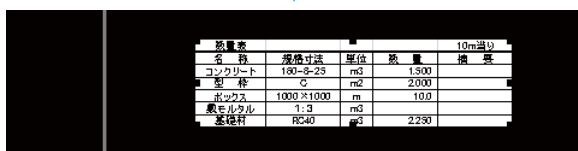
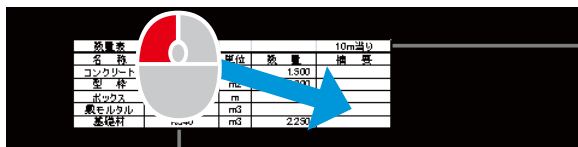


コマンド

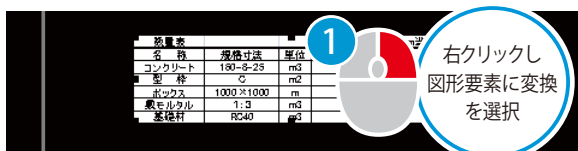
[編集] → [貼り付け]



4 ドラッグして表を移動します。



5 表を図形要素に変換します。



表が消えてしまった場合

要素色が背景と同じ色に設定されています。

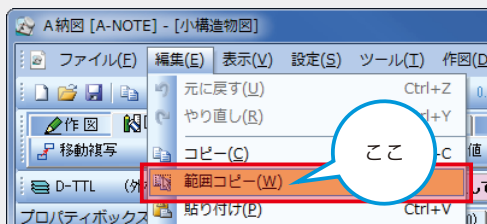
[ツール] → [ユーザー設定] から、[表示関連] の [要素色が背景と同じ場合は反転色で表示する] のチェックを付けます。

Excel に図面を貼り付ける

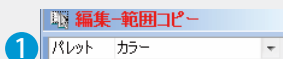
作成した図面を Excel に貼り付けます。

コマンド

[編集] → [範囲コピー]



プロパティボックスの設定



1 【パレット】

貼り付ける際の色を設定します。

形式を選択して貼り付ける場合

Excel に貼り付ける際に、右クリック → [形式を選択して貼り付け] をクリックすると、以下の形式で貼り付けることができます。

【A 納図 [A-NOTE] Document オブジェクト】

貼り付けたデータをダブルクリックすると、A 納図 [A-NOTE] が起動しデータの編集ができます。

【図 (拡張メタファイル)】

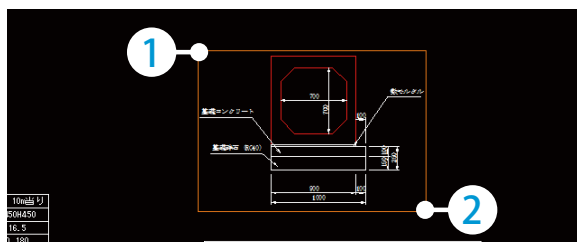
画像として貼り付けます。ビットマップよりきれいに出力されます。

【ビットマップ】

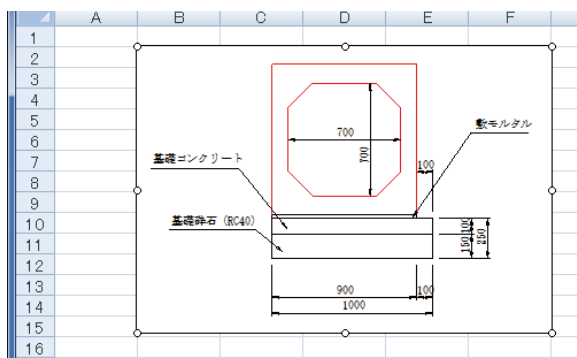
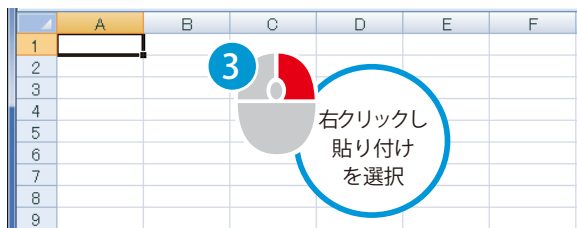
ビットマップとして貼り付けます。画面表示とまったく同じイメージで貼り付けることができます。

操作手順

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 コピーする範囲をクリックで指定します。



- 4 Excel に貼り付けます。

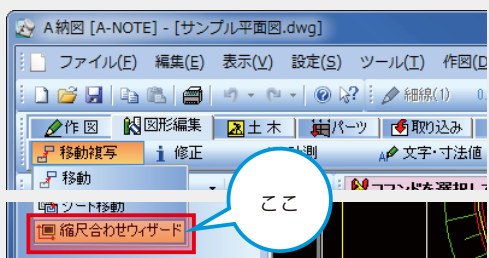


縮尺を合わせる（2点指示）

図面上の2点を指定して縮尺を計算します。

コマンド

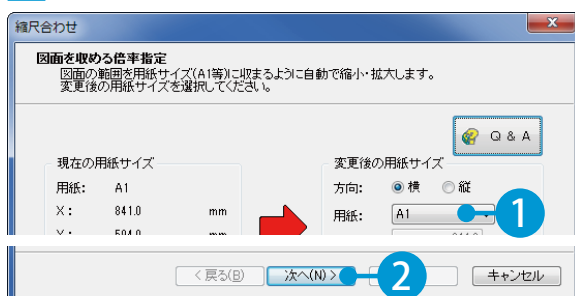
[図形編集] → [移動複写] → [縮尺合わせウィザード]



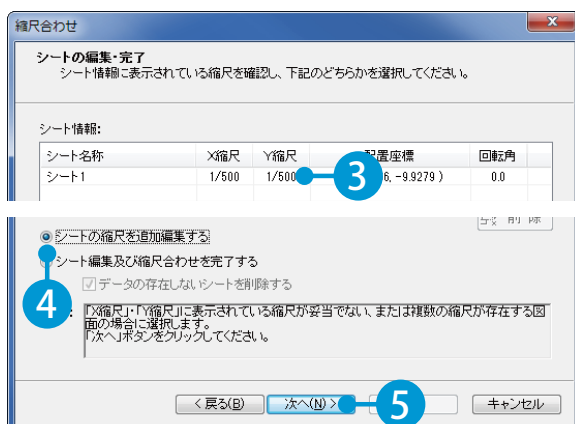
操作手順

1 コマンドを選択します。

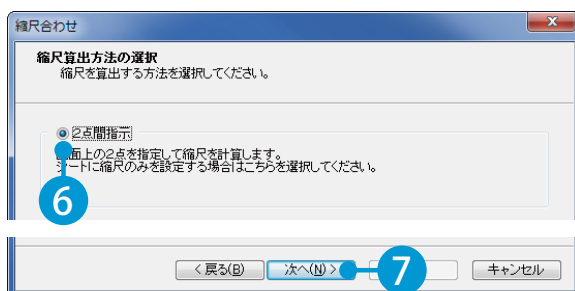
2 用紙サイズを確認します。



3 シート情報を確認し、[シートの縮尺を追加編集する] にチェックを付けます。



4 [2点間指示] を選択します



縮尺合わせと座標割付を 同時に行う場合

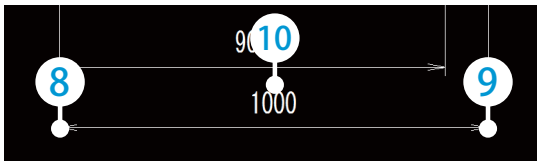
P10「縮尺合わせと座標割付を同時に行う」をご覧ください。

任意の縮尺に設定する場合

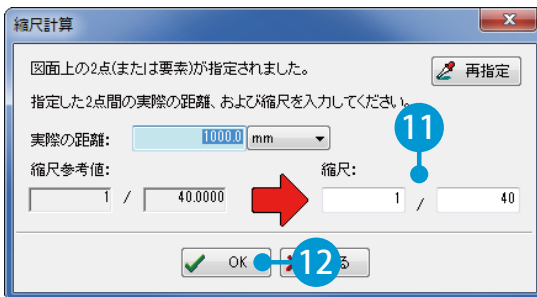
P12「任意の縮尺に設定する」をご覧ください。

操作手順

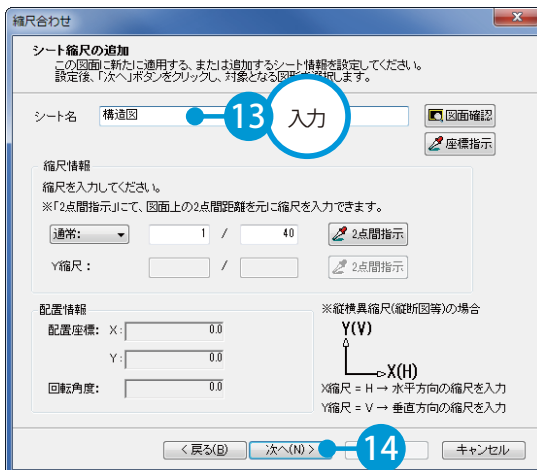
- 5 距離のわかっている始点と終点をクリックし、図面上から距離をクリックします。



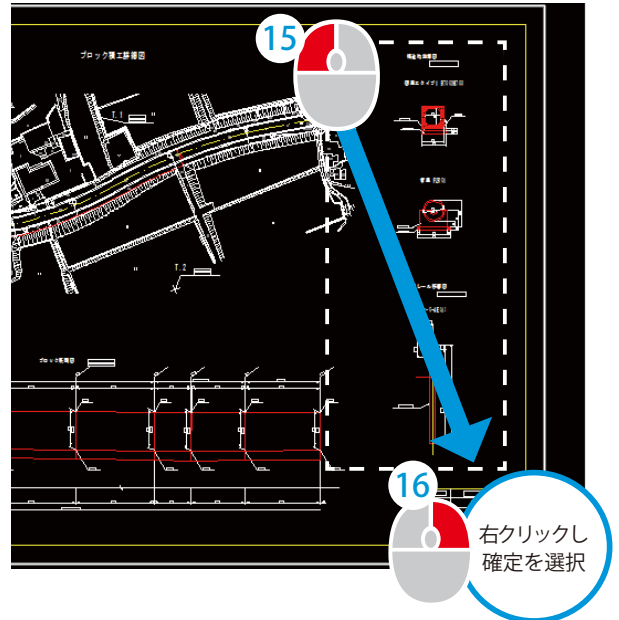
- 6 縮尺欄に表示されている縮尺が図面の縮尺と同じか確認します。



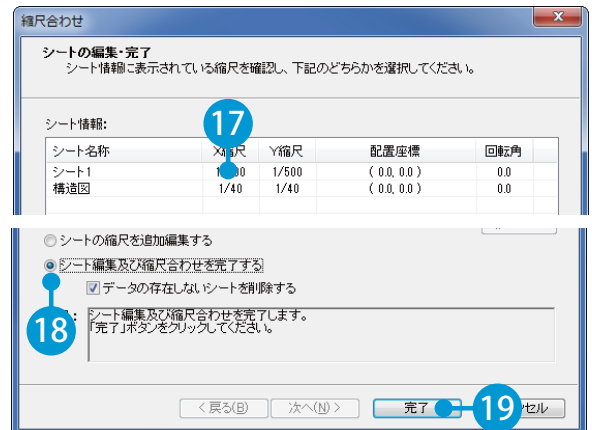
- 7 追加するシート名を入力します。



- 8 対象の図形要素を選択します。



- 9 シートの情報を確認し、[シート編集及び縮尺合わせを完了する] にチェックを付けます。



※図面上に異縮尺の図面がある場合は、[シートの縮尺を追加編集する] を選択し、同様の操作をしてください。

- 10 縮尺を確認します。

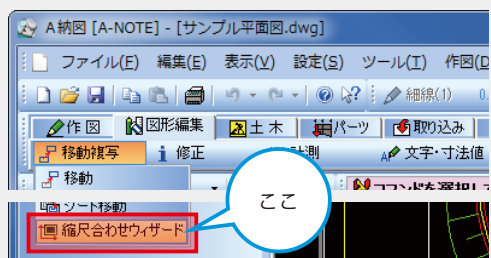


縮尺合わせと座標割付を同時に行う

図面上の座標と測量座標を指定し、縮尺合わせと座標割付を同時に行います。

コマンド

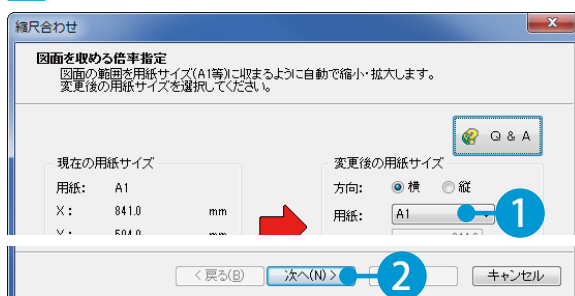
[図形編集] → [移動複写] → [縮尺合わせウィザード]



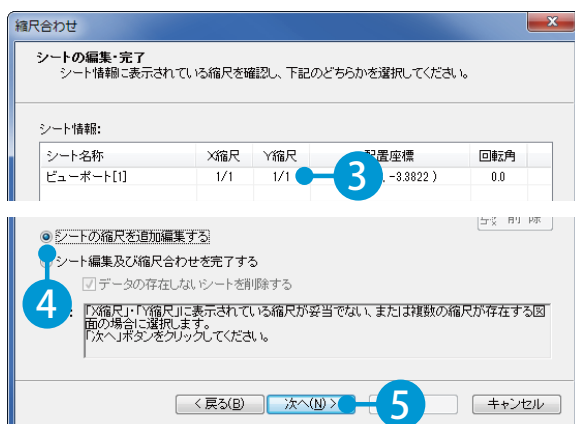
操作手順

1 コマンドを選択します。

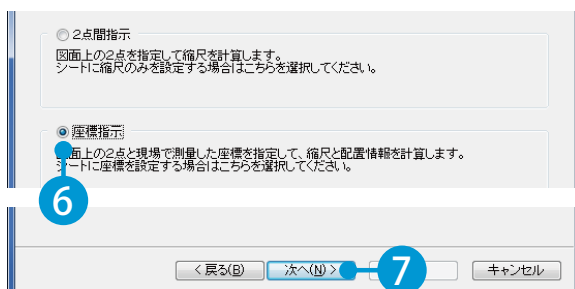
2 用紙サイズを確認します。



3 シート情報を確認し、[シートの縮尺を追加編集する] にチェックを付けます。



4 [座標指示] を選択します。



図面上の2点を指定して縮尺を計算する場合

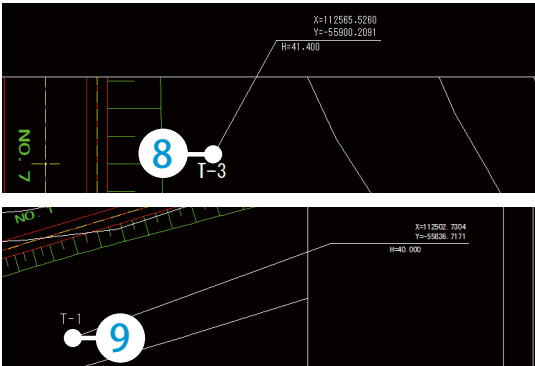
P8「縮尺を合わせる（2点指示）」をご覧ください。

任意の縮尺に設定する場合

P12「任意の縮尺に設定する」をご覧ください。

操作手順

- 5 測量座標のわかっている2点をクリックします。

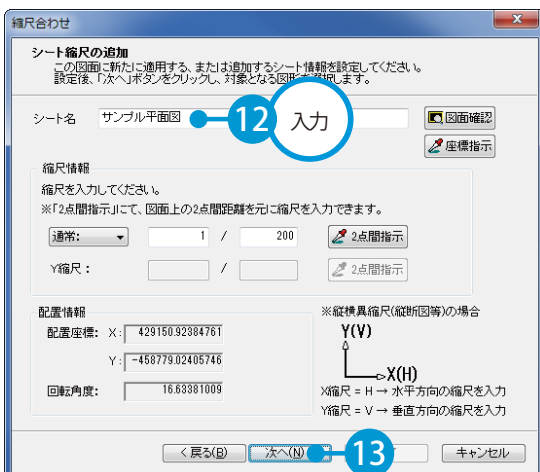


- 6 測量座標を入力します。

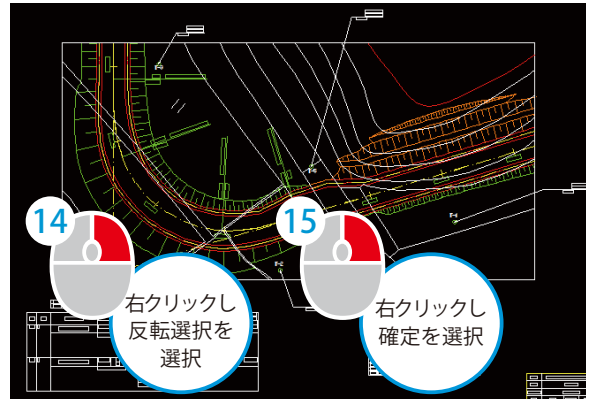
※図面上に座標値が描画されている場合は、数値を拾うことができます。



- 7 追加するシート名を入力します。



- 8 縮尺を合わせる図形要素を選択します。



- 9 シートの情報を確認し、[シート編集及び縮尺合わせを完了する] にチェックを付けます。



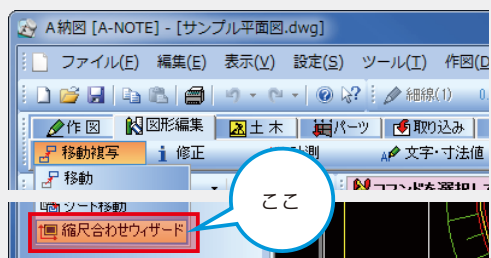
※図面上に異縮尺の図面がある場合は、[シートの縮尺を追加編集する] を選択し、同様の操作をしてください。

任意の縮尺に設定する

任意の縮尺に設定します。

コマンド

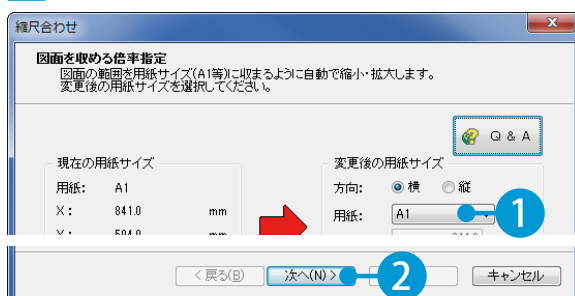
[図形編集] → [移動複写] → [縮尺合わせウィザード]



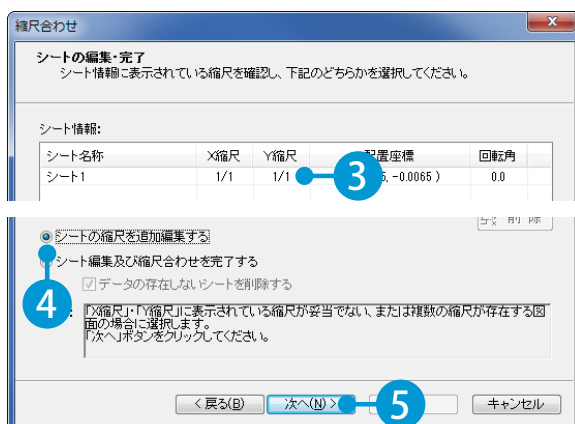
操作手順

1 コマンドを選択します。

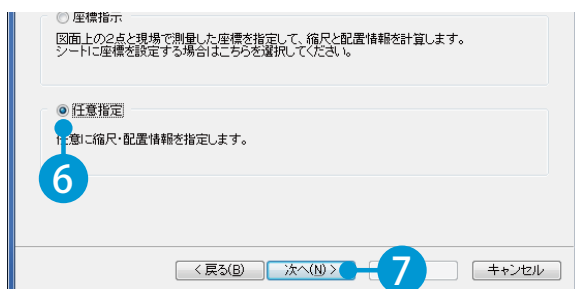
2 用紙サイズを確認します。



3 シート情報を確認し、[シートの縮尺を追加編集する] にチェックを付けます。



4 [任意指定] を選択します。



図面上の2点を指定して縮尺を計算する場合

P8「縮尺を合わせる（2点指示）」をご覧ください。

縮尺合わせと座標割付を同時に行う場合

P10「縮尺合わせと座標割付を同時に行う」をご覧ください。

- 5 シート名を入力し、任意の縮尺を入力します。

シート縮尺の追加
この図面に新たに適用する、または追加するシート情報を設定してください。
設定後、「次へ」ボタンをクリックし、対象となる図面を選択します。

シート名 平面図 **8** 入力

縮尺情報
縮尺を入力してください。
※「2点間指示」にて、図面上の2点間距離を元に縮尺を入力できます。

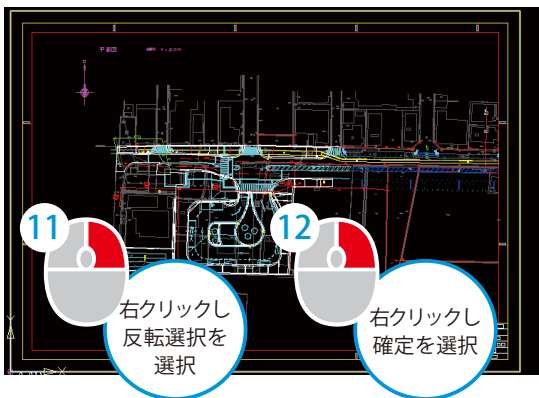
通常: 1 / 250 **9** 入力

Y縮尺: /

2点間指示

戻る(B) **10** 次へ(N) キャンセル

- 6 対象となる要素を選択します。



- 7 シートの情報を確認し、[シート編集及び縮尺合わせを完了する]にチェックを付けます。

シート縮尺の編集-完了
シート情報に表示されている縮尺を確認し、下記のどちらかを選択してください。

シート情報:

シート名称	X縮尺	Y縮尺	配置座標	回転角
シート1	1/1	1/1	(-0.0065, -0.0065)	0.0
平面図	1/250	1/250	(0.0, 0.0)	0.0

シートの縮尺を追加編集する

13 シート編集及び縮尺合わせを完了する

☒ データの存在しないシートを削除する

14 シート編集及び縮尺合わせを完了します。
「完了」ボタンをクリックしてください。

戻る(B) 次へ(N) **15** 完了 セル

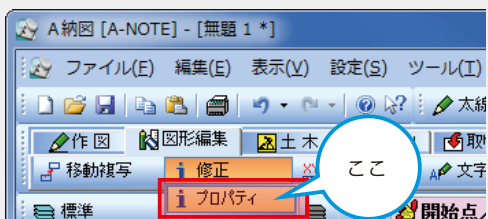
※図面上に異縮尺の図面がある場合は、[シートの縮尺を追加編集する]を選択し、同様の操作をしてください。

ハッチングの色を変更する

既に描画されているハッチングの色を変更します。

コマンド

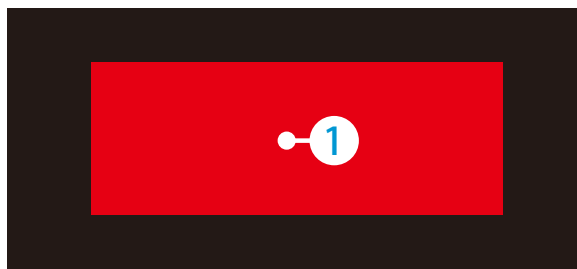
[図形編集] → [修正] → [プロパティ]



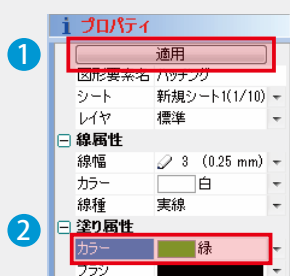
※右クリック → [プロパティ] でも、コマンド設定できます。

操作手順

- 1 コマンドを選択します。
- 2 色を変更するハッチングを選択します。



プロパティボックスの設定



- 3 プロパティボックスにてカラーを設定し、[適用]をクリックします。



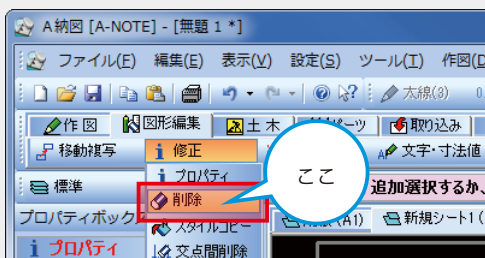
- 1 【適用】
設定内容を適用します。
- 2 塗り属性
【カラー】
塗りを設定します。
【ブラシ】
ブラシ（パターン）を設定します。

図形や線を削除する

不要な図形や線を削除します。

コマンド

[図形編集] → [修正] → [削除]



※右クリック → [削除] でも、コマンド設定
できます。

操作手順

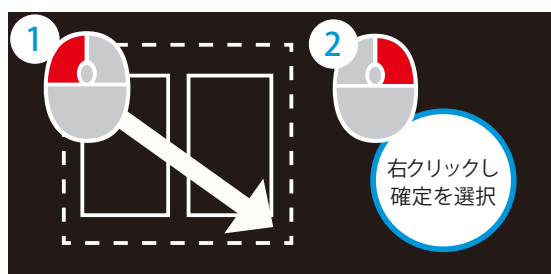
A モード：「単独要素」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 削除する要素をクリックします。

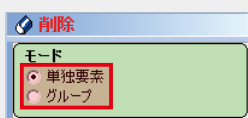


B モード：「グループ」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 削除する要素をドラッグで選択します。



プロパティボックスの設定



1 モード

A 【単独要素】

選択した要素を削除します。

B 【グループ】

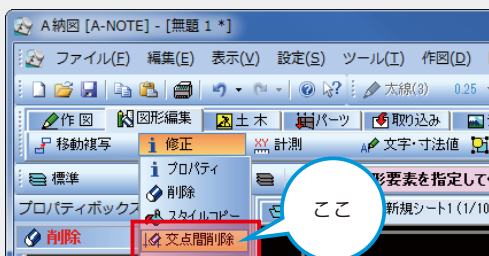
複数の要素を選択して削除します。

交点を削除する

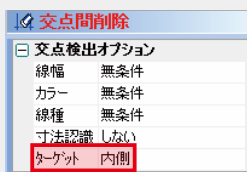
交点を削除します。

コマンド

[図形編集] → [修正] → [交点間削除]



プロパティボックスの設定

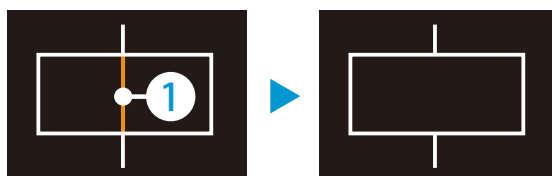


- 1 【線幅】
認識する線幅を設定します。
- 【カラー】
認識するカラーを設定します。
- 【線種】
線種を設定します。
- 【寸法認識】
寸法線の認識の設定をします。
- 【ターゲット】
 - A 内側 交点間を認識します。
 - B 外側 交点の外側を認識します。

操作手順

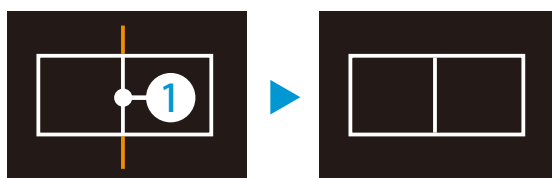
A ターゲット：「内側」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 削除する要素をクリックします。



B ターゲット：「外側」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 削除する要素をクリックします。

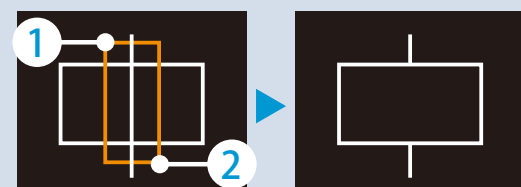


包絡機能で交点間を削除する場合

コマンド

[図形編集] → [修正] → [包絡]

削除する交点間を囲むようにクリックします。

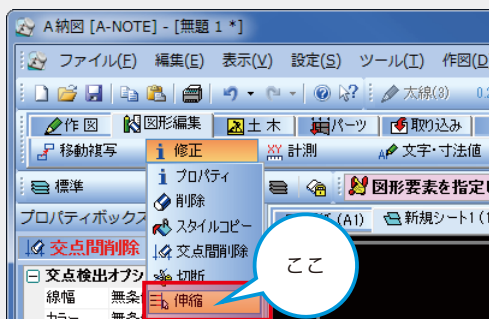


線を伸縮する

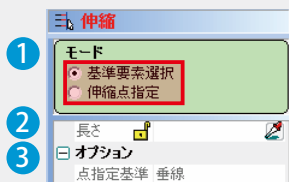
選択した線を、指定した位置まで伸縮します。

コマンド

「図形編集」→「修正」→「伸縮」



プロパティボックスの設定



1 モード

A 【基準要素選択】

選択した要素を、基準となる要素まで伸ばします。

B 【伸縮点指定】

選択した要素を、クリックした位置まで伸ばします。

2 【長さ】

伸縮する長さを設定します。

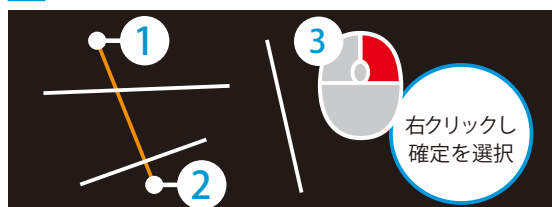
3 オプション

点を指定する基準を設定します。

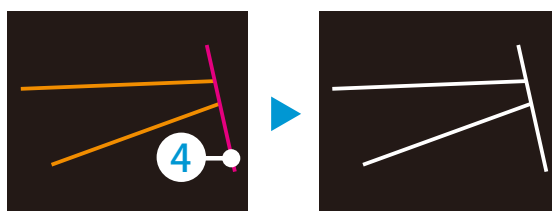
操作手順

A モード：「基準要素選択」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 伸縮させる要素をクリックします。

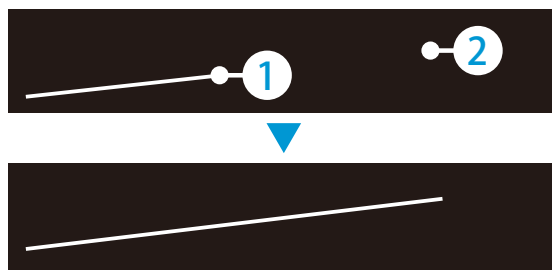


- 4 基準要素をクリックします。



B モード：「伸縮点指定」の場合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 伸縮させる要素を選択し、伸縮させる位置をクリックします。

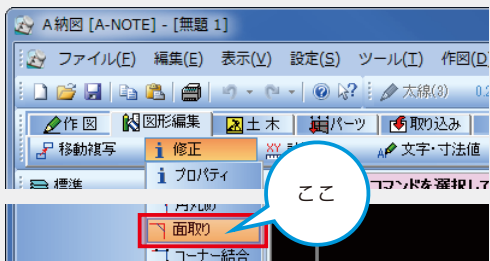


面取りをする

図形の角を面取りします。

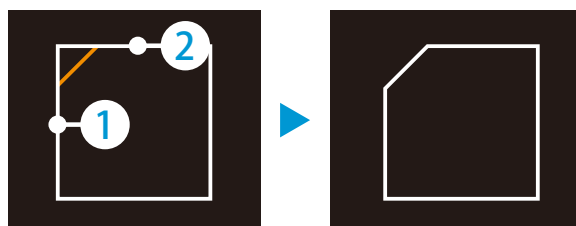
コマンド

[図形編集] → [修正] → [面取り]

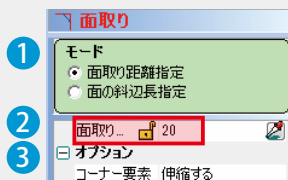


操作手順

- 1 コマンドを選択します。
- 2 プロパティボックスで設定します。
- 3 面取りする部分の図形要素をクリックします。

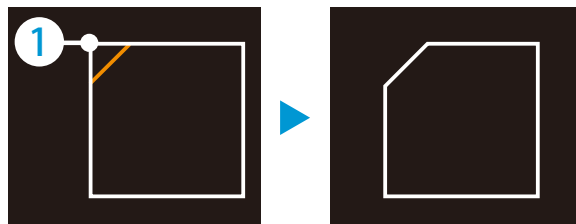


プロパティボックスの設定

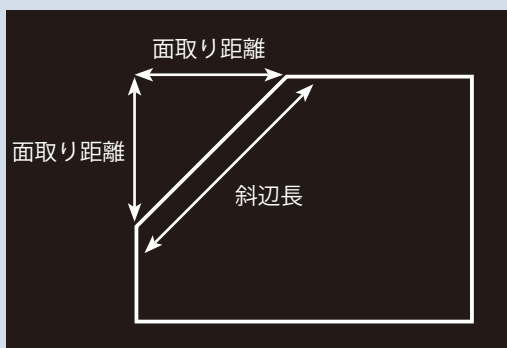


- 1 モード
【面取り距離指定】
図形のコーナーからの距離を指定して面取りします。
- 2 【面取りの距離】
コーナーからの距離を指定します。
- 3 オプション
【コーナー要素】
伸縮の設定をします。

角を指定しても面取りができます。



面取り距離と斜辺長について

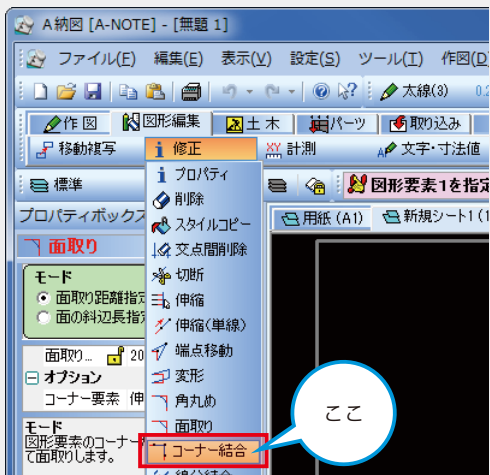


角（コーナー）を作る

2つの図形要素を選択し、交点を基準に角（コーナー）を作成します。

コマンド

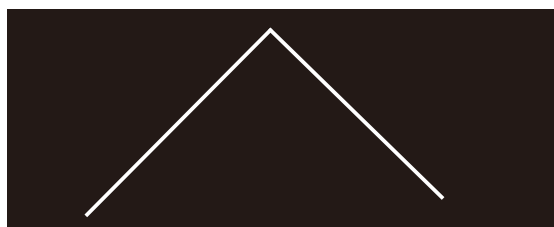
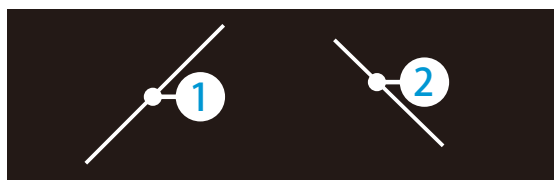
[図形編集] → [修正] → [コーナー結合]



操作手順

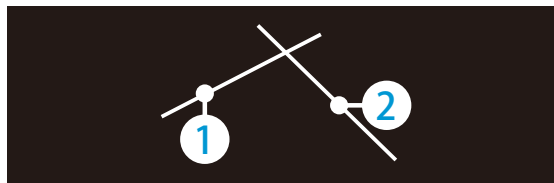
離れている線分を結合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 図形要素をクリックします。



交差している線分を結合

- 1 コマンドを選択します。
- 2 図形要素をクリックします。



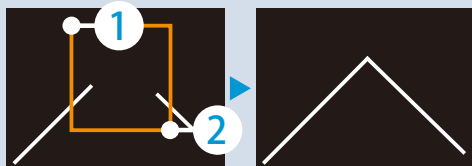
包絡機能で角を作成する場合

コマンド

[図形編集] → [修正] → [包絡]

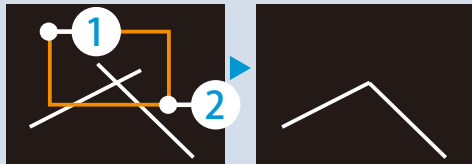
離れている線分を結合

線が結合される部分を含んで図形要素を選択します。



交差している線分を結合

不要な図形要素を囲むように選択します。

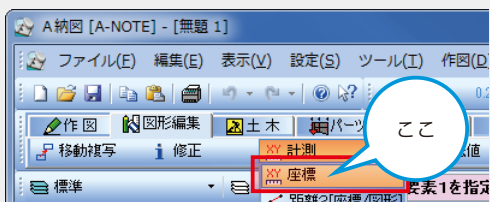


座標を計測する

測量座標が正しいか確認します。

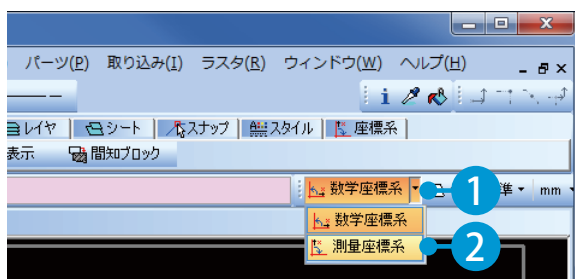
コマンド

[図形編集] → [計測] → [座標]



操作手順

1 測量座標系に切り替えます。

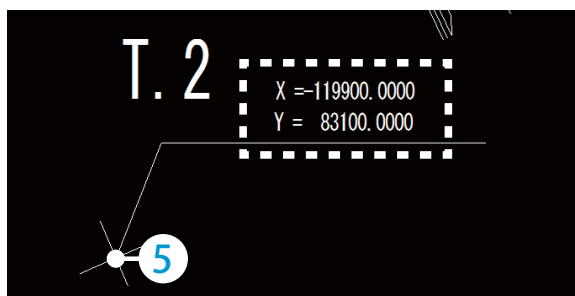


2 単位を設定します。



3 コマンドを選択します。

4 座標を計測し、プロパティボックスに表示される座標値が図面と同じか確認します。

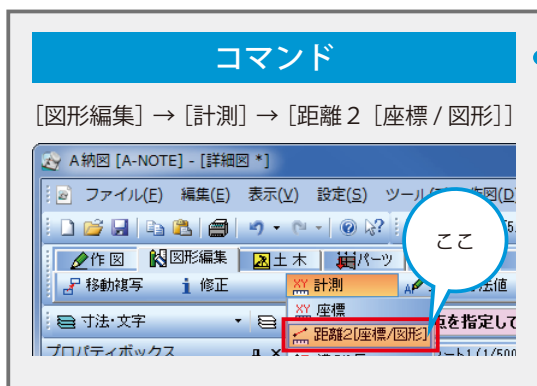


2点間の距離を計測する

距離がわかっている2点間の距離を計測して、正しい縮尺が確認します。

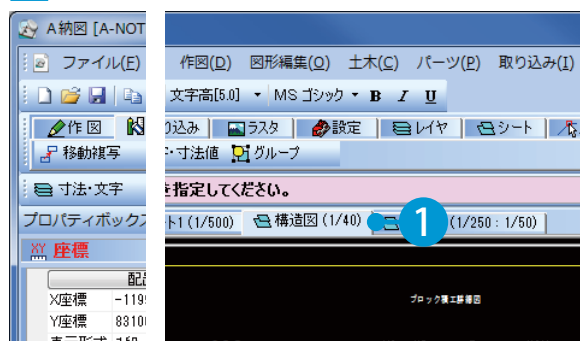
コマンド

[図形編集] → [計測] → [距離2 [座標 / 図形]]



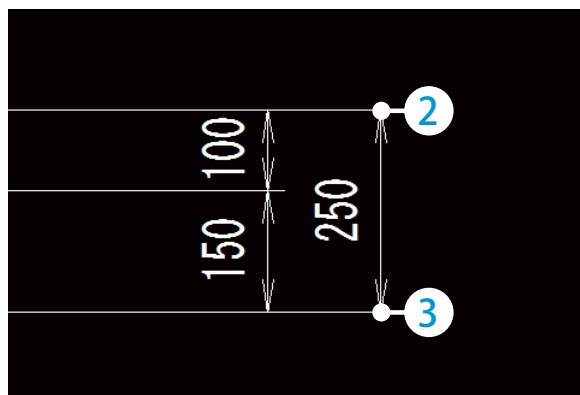
操作手順

1 図面が描画されているシートを選択します。

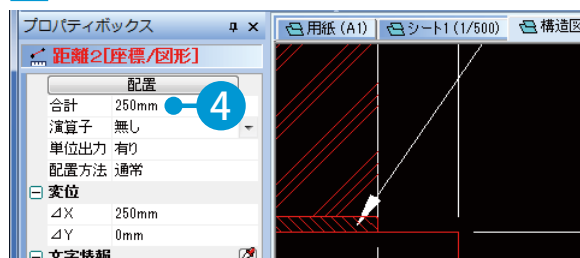


2 コマンドを選択します。

3 距離がわかっている2点をクリックします。



4 プロパティボックスに数値が表示されます。

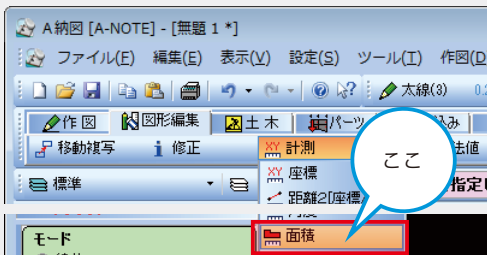


面積を計算する

図形の面積を計算します。

コマンド

[図形編集] → [計測] → [面積]



操作手順

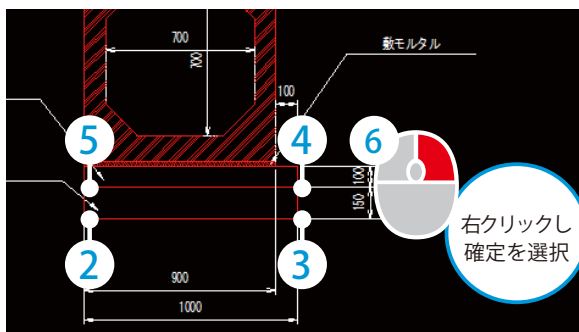
- 1 面積を計測する図形が描画されているシートを選択します。



- 2 コマンドを選択します。

- 3 プロパティボックスで設定します。

- 4 面積を計測する要素を選択します。



- 1 選択方式

【多角形】

通過点を選択し、面積を計算する領域を指定します。

【図形選択】

図形要素を選択し、面積を計測する領域を指定します。

【ハッチング選択】

ハッチング要素を選択し、面積を計測する領域を指定します。

- 2 【配置】

設定内容を作図します。

【合計】

面積を表示します。

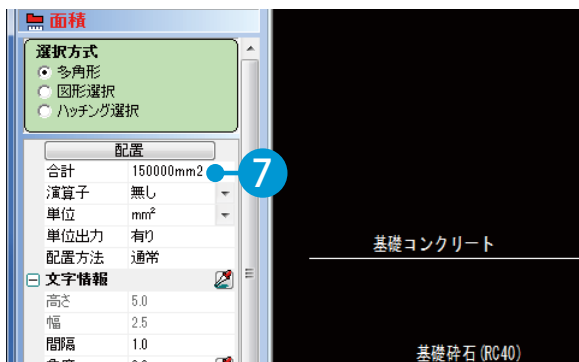
【演算子】

演算子を設定します。

【単位】

単位を設定します。

- 5 プロパティボックスに数値が表示されます。

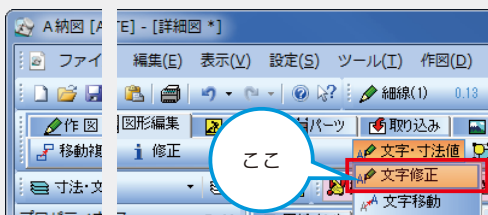


文字を修正する

描画されている文字を修正します。

コマンド

[図形編集] → [文字・寸法線] → [文字修正]



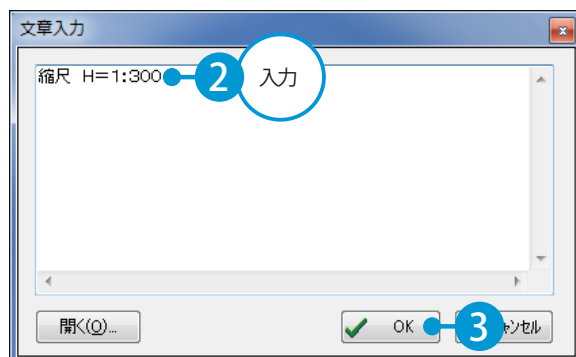
操作手順

1 コマンドを選択します。

2 修正する文字を選択します。



3 文字を修正します。



4 文字が修正されたことを確認します。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

① ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。

「サポートページ」へのアクセス方法

- ① デスクトップにある
ショートカットをダブルクリックする



- ② 検索サイトから検索する

KENTEM サポート

検索

株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787 FAX 0545-23-2601
2023 年 6 月 27 日 発行

このマニュアルは、A 納図 [A-NOTE] Ver.5.48.00 の画面で作成しています。